



2025年5月14日

各 位

上場会社名 株式会社 朝日ラバー
代表者代表取締役社長 渡邊 陽一郎
(コード番号 5162)
問合せ先責任者 執行役員管理本部長 久保田敬之
(TEL 048-650-6051)

減損損失の計上及び通期連結業績予想数値と実績数値 との差異に関するお知らせ

当社は、2025年3月期第4四半期連結会計期間において、下記のとおり減損損失を計上しました。また、2025年3月期決算におきまして、2025年2月10日に公表いたしました2025年3月期の通期業績予想と本日公表の実績値との間に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

記

● 減損損失の計上

2025年3月期第4四半期連結会計期間におきまして、工業用ゴム事業において光学事業の内装照明用のASA COLOR LEDの固定資産について、事業環境や今後の業績等を勘案し、将来の回収可能性を精査した結果、減損処理が適当であると判断し、減損損失285百万円を特別損失に計上いたしました。

● 業績予想と実績値との差異の発生について

2025年3月期通期連結業績予想数値と実績値との差異(2024年4月1日～2025年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	7,363	36	28	10	2.19
今回実績(B)	7,639	2	31	△236	△51.74
増減額(B-A)	276	△33	3	△246	
増減率(%)	3.8	△93.7	11.4	—	
(ご参考)前期実績 (2024年3月期)	7,180	156	195	133	29.38

差異の理由

売上高につきましては、工業用ゴム事業および医療・衛生用ゴム事業とも、予想を上回りました。

利益指標については、売上高が予想を上回ったことにより利益が増加したものの、外部購入費や販管費が増加したことから、営業利益は予想を下回りました。経常利益につきましては、補助金収入があったことから予想を若干上回りました。親会社株主に帰属する当期純利益については、減損損失の計上により予想を大幅に下回りました。

以上